

# おおつる交流センター便り よろこびえ

No.5

平成29年8月23日  
大津留まちづくり  
協議会発行  
Tel:080-7989-1497

## 校庭に夕しぶりのにぎわい



8月19日に夏祭り2017「おおつる」を開催。多くの家族連れでにぎわいました。

ステージでは、竹の中神楽座の神楽や「パパス」のミニコンサート、中央広場では「来場の方々」が輪になって炭坑節などの盆踊りと盛りだくさんのプログラム。飲食ブースもひつまぶし、コロッテ、焼き鳥、焼きそば、カレー、そばガレット、唐揚げ、生ビール、ジュース...もうおなかいっぱいです。竹で遊ぶコーナーもあり、子どもたちは、ペンダントなどを楽しく作っていました。



神楽上演途中に急な雨により体育館に移動するハプニングもありましたが、その後、抽選会、花火とフィナーレを迎えました。「来場の皆さま、協賛していただいた皆さま、大変ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。」

## 次回おおつるマーケット

●日時 8月27日(日)8時～12時 毎月第4日曜日

※毎回不用品バザーのコーナーを設けます。ご提供いただける物品を随時募集していきます。

## おおつるのひとこと③

今回は当協議会副会長の井元 育造さん 59 (宗寿寺)です。



1. 経歴を教えてください。  
— 30歳でUターンしてから向陽学園に30年勤務。その間、神楽、消防団、大津留振興会、PTA、子どもたちの卓球や野球の指導など何でもやってきました。飲みマシーンで現在も親交が続いて日々楽しい。

2. どんな大津留地区にしたいですか？

— 一人が集まる特産品を作りたい。寒暖差のある大津留地区のおいしい米をブランド米にできたらいい。おいしい空気と水は大津留の宝！他にもイチゴ生産を活かしたアイスなどを提供し、交流センターを気軽に立ち寄れる場にしたい。

## インタビューを終えて

入のいい所と付き合う。悪い所を指摘しても仕方ない」という言葉が印象的でした。また、お話を伺っている間、何度も「楽しい」とおっしゃっていて、日々をめいめい楽しんで来られている姿勢を見習いたく思いました。

夏祭りも終わり、そろそろ秋の気配を感じてきました。朝夕は涼しく、稲穂は「つべを垂れ、庄内梨は最盛期...」月日がたつのは早いものです。

秋は収穫期であり、市内外でイベントめじろ押し。息つく暇もありませんが、たまには交流センターで一服を。私も竹切りの時期で忙しくなります。(あ)